

今江まさひこ

ご意見をお寄せください

事務所 〒523-0837
近江八幡市大杉町30番地1
TEL (0748)36-5788
FAX (0748)36-5794
http://www.m-imaie.com



今江まさひこのプロフィール

1954年6月29日生まれ（満64歳）
県立彦根東高等学校、同志社大学法学部卒業後、近江八幡市職員となり、議会事務局次長、秘書広報課長を歴任。
2007年4月滋賀県議会議員に初当選。（現在3期目）
この間、総務・政策常任委員長、防災・エネルギー対策特別委員長、関西広域連合議会議員などを歴任。

委員会報告

「総務・政策・企業常任委員会報告」

当委員会では来年度以降12年間を計画期間とする滋賀県基本構想原案、台風21号などによる被害状況、水道事業におけるアセットマネジメント計画などについて審査しました。

また、県が医療福祉拠点整備の用地として財団法人教育会館に土地の明け渡しを求めようとする訴訟案件については裁判所の判断を求めることは可としますが、これまでの経緯を踏まえて裁判上の和解も含めて両者が納得できる解決策を目指すよう求めました。

「行財政・働き方改革特別委員会報告」

当委員会では時間外勤務の縮減などを含む滋賀県の働き方改革の進捗状況、県庁における健康経営計画、滋賀県行政運営方針について審査しています。

働き方改革については目標数字を達成するためにサービス残業などが生じないようにすることやワークライフバランスを推進することにより職員が健康で業務に従事し、県民サービス向上のため活躍できる労働環境の整備を強く求めました。

尊厳ある生活保障を確立するため

（7月定例会議一般質問及び9月定例会議代表質問から）

児童虐待や貧困を取り巻く課題が広がる中、尊厳ある生活保障を確立するため、県民の皆さん一人一人の困りごとにしっかり向き合い、必要な社会資源を活用して課題解決に取り組むソーシャルケースワーカーの役割が重要となっています。7月定例会議の一般質問では福祉事務所や子ども家庭相談センター、教育現場で働くソーシャルケースワーカーの増員や研修体制の充実を求めました。国でも児童の虐待死が増加する中、子ども家庭相談センターで働く職員を大幅に増員することを決定しています。

また、これまで聴覚障害者の団体から強い要望のある手話言語条例について早期の制定に向けた具体的なスケジュールや検討方法を示すように求めました。

9月定例会議の会派の代表質問では国や地方自治体で法で定める障害者雇用率の不適切な処理が問題となる中、県でも障害者雇用を推進する環境整備を求めました。そして、わが会派から国に対して障害者雇用に関する制度充実の意見書を提出するよう提案しました。しかし、残念ながら自民党会派の反対で否決されました。

県民の皆さんの生命を守る 防災・減災対策に向けて

今年は大阪府北部の地震、米原町における竜巻被害、西日本豪雨、台風21号をはじめとする風水害、そして北海道胆振東部地震と日本全国で自然災害が発生し、多くの方々が被災されました。被災者の皆さんにお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたします。

滋賀県議会におきましても迅速な災害復旧や農業被害などに対応する補正予算を9月定例会議で可決しました。

また災害ともいえる猛暑への対策に必要な高校におけるエアコン設置計画の前倒しをチームしが県議団として当局に強く要望し、関連予算が9月定例会議の初日に即決されました。

その結果、来年度の6月までにはすべての高校の普通教室にエアコンが設置されることになりました。

私はこの夏、西日本豪雨の被災地である倉敷市真備町の支援活動に参加しましたが、この地域では5メートルにも及ぶ浸水被害の中で逃げ遅れて多くの方々が犠牲になられました。あらためて避難勧告や避難指示の徹底など避難計画の重要性を認識したところです。

滋賀県においても危険箇所が多くあることから9月定例会議の会派代表質問では現在施行されている流域治水条例を改正し浸水対策を拡充するなど県民の生命をいかなる災害においても失うことのない防災・減災体制の構築を強く求めました。



西日本豪雨の被災地である倉敷市真備町における支援活動に参加してきました。



来年度予算編成に向けて 近江八幡市と竜王町から要望をお聞きしました。

滋賀県の来年度予算編成に反映させるため、チームしが関係議員とともに近江八幡市役所並びに竜王町役場を訪問し、それぞれの重点要望事項などをお聞きしました。特に両市町の共通課題である日野川の抜本改修については全国各地で豪雨災害が頻発する中で住民の皆さんの生命と財産を守るための優先課題となっています。竜王町では昨年10月に日野川支川である新川が決壊し重大な被害が発生したことから竜王町を含む上流域への整備実施区間の延長を強く要望されています。

このほか国道8号の道路整備を含む交通対策、小中学生の医療費無償化の実現、交番設置などの治安対策をはじめ福祉、医療、農業振興、子育て・教育など多岐にわたる要望をお聞きしました。これらの要望事項についてはチームしが県議団として三日月知事はじめ関係部局に対し実現を求めていきます



近江八幡市長と竜王町長から要望書をいただきました。

